

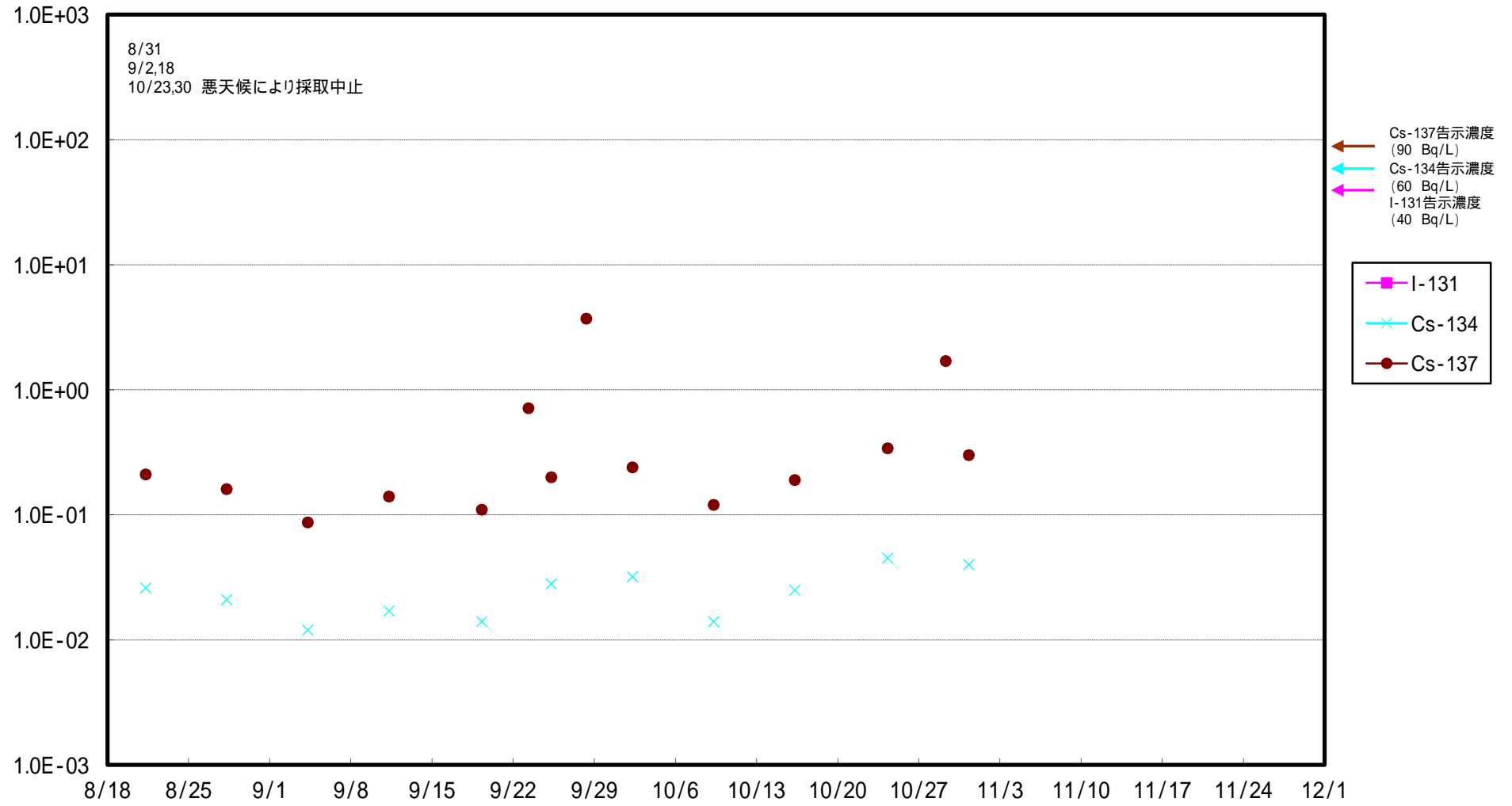
海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 >

(データ集約 : 11/29)

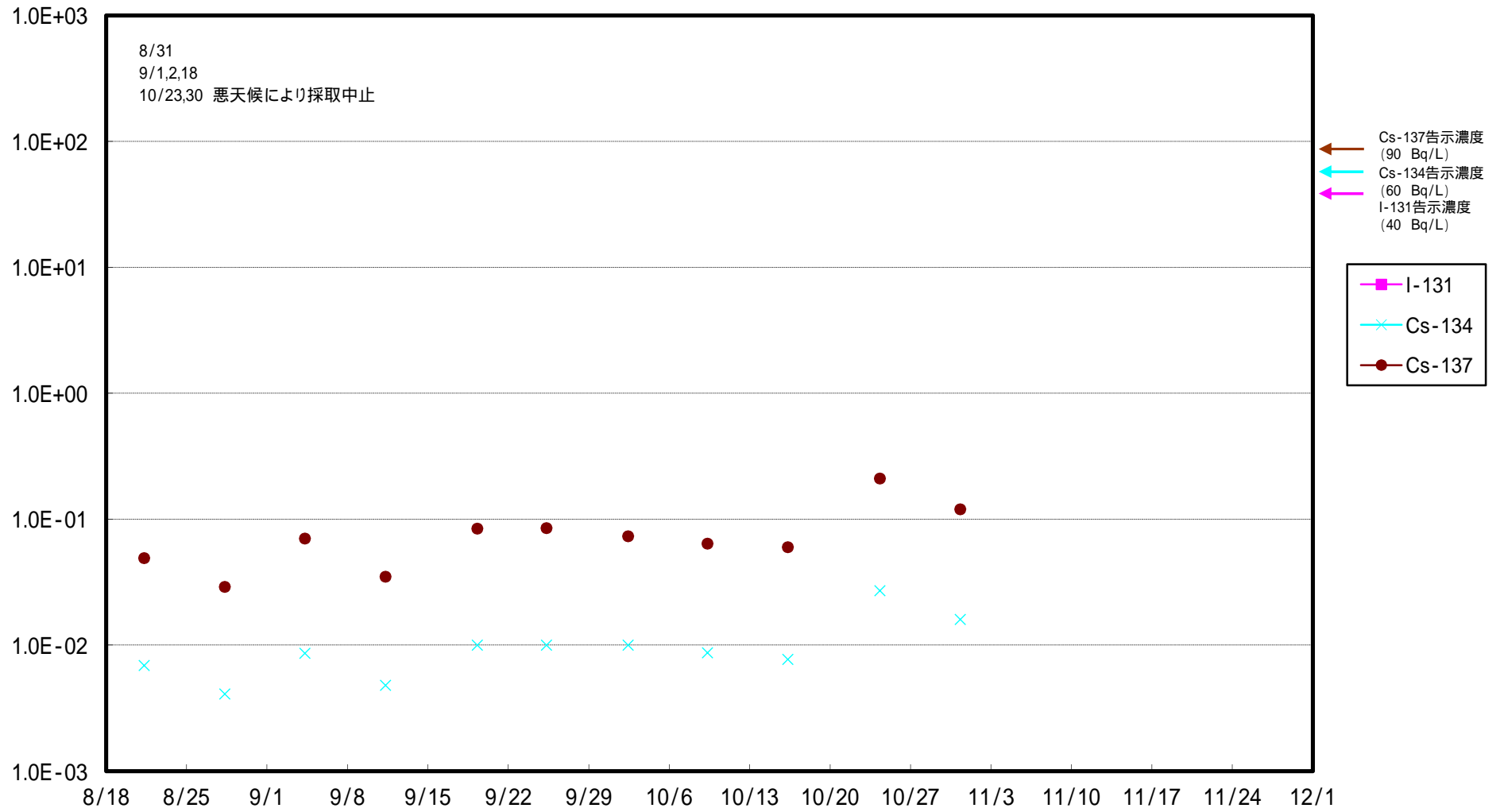
採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (T-1) (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (T-2) (1~4号機放水口から南側に約280m地点)		告示濃度限度* (Bq/L)
	2017年11月28日 8時00分		2017年11月28日 6時55分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND(0.69)	-	ND(0.63)	-	40
Cs-134 (約2年)	ND(0.61)	-	ND(0.66)	-	60
Cs-137 (約30年)	ND(0.70)	-	ND(0.53)	-	90

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第2第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])
二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

福島第一 5,6号機放水口北側(T-1) 海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 南放水口付近(T-2) 海水放射能濃度 (Bq / L)



海水中のPu分析結果

1. 測定結果：

(データ集約:11/29)

(単位：Bq/L)

採取場所	採取日	Pu-238	Pu-239+240
福島第一 5,6号機放水口北側(T-1) ²	2017年10月2日	ND [4.5 × 10 ⁻⁶]	(6.8 ± 1.8) × 10 ⁻⁶
福島第一 南放水口付近(T-2) ²		ND [3.9 × 10 ⁻⁶]	(8.7 ± 2.0) × 10 ⁻⁶
福島第一 敷地沖合15km上層(T-5) ³	2017年10月3日	ND [5.0 × 10 ⁻⁶]	(4.7 ± 1.5) × 10 ⁻⁶
請戸川沖合3km上層(T-D1) ³	2017年10月4日	ND [6.0 × 10 ⁻⁶]	(5.4 ± 1.7) × 10 ⁻⁶
福島第一 敷地沖合3km上層(T-D5) ³		ND [4.8 × 10 ⁻⁶]	ND [4.6 × 10 ⁻⁶]
福島第二 敷地沖合3km上層(T-D9) ³	2017年10月3日	ND [5.4 × 10 ⁻⁶]	ND [5.4 × 10 ⁻⁶]
福島第一及び福島第二付近の近海における過去の測定値の範囲 (平成13年度～平成22年度) ¹		-	ND ~ 1.3 × 10 ⁻⁵

[]内は検出限界値を示す

1：出典「平成23年度 原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書」
(福島県原子力発電所安全確保技術連絡会)

2. 分析機関： 2九州環境管理協会 3日本分析センター

3. 評価：

2017年10月2日、3日、4日に福島第一5,6号機放水口北側(T-1)、福島第一南放水口付近(T-2)、福島第一敷地沖合15km上層(T-5)、請戸川沖合3km上層(T-D1)において検出されたPu-239+240の濃度は、福島第一及び福島第二付近の近海における過去の測定値の範囲内であることから、今回の事故に由来するものとは判断できない。

以 上

福島第一原子力発電所 海水中のPu分析結果

1.測定結果：

(データ集約:11/29)

(単位: Bq/L)

採取場所	採取日	Pu-238	Pu-239+240
福島第一 1~4号機 取水口内北側海水(東波除堤北側)	2017年10月9日	ND [4.5 × 10 ⁻⁴]	ND [4.5 × 10 ⁻⁴]

[]内は検出限界値を示す

2.分析機関：日本分析センター

3.評価：

今回測定した試料からはPu-238, Pu-239+240は検出されなかった。

以上